

拠出金名: 国際農業研究機関拠出金

国際機関等名	国際熱帯農業研究所 (英文名称・略称) International Institute of Tropical Agriculture (IITA)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	農林水産省農林水産技術会議事務局国際研究課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	32,900	350		1米ドル = 94円	100
平成21年度	-	-		-	-
平成20年度	-	-		-	-
当該拠出金の目的・用途等	研究プロジェクトの実施				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(百万米ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)		
1位	日本	350	100.0	当該年度の収入 52.2	
2位				当該年度の支出 52.0	
3位				次年度への繰越 0.2	
4位				会計検査機関名	
5位				Ernst & Young	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
IITAとは従来から邦人専門家が滞在して共同研究を実施して豆類やイモ類などアフリカで重要な熱帯作物の生産性向上に資する成果が生まれている。近年、IITAが位置するアフリカ地域で、飢餓・貧困に苦しむ人口が増加しており、この地域で持続的食料生産に資する研究の重要性が高まっている。こうした地域で栽培される豆類やイモ類について研究蓄積を有する我が国と連携を密にすることにより、開発途上国の持続的農業の発展さらには世界の食料供給の安定化に貢献すると考えている。					
邦人職員数 うち幹部以上	4 人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	957人うち 国際職員100人 国際職員中4.0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
これまで6人の法人理事のほか、多くの邦人研究者が在籍している。理事や主要ポストでの邦人の雇用に加え、様々な形態で邦人職員を派遣する等今後も積極的に邦人を送り込むための活動を行うこととしている。					